

## 親子でどうぞ！

# 大発見!! 春休みオオカミ体験教室 2006年

オオカミのエキスパート桑原先生、イエローストーン生態系のエキスパート、地元の先生の指導の下で楽しく学びます。

### ◆ イエローストーンに戻ってきたオオカミたち

20世紀初頭、当時家畜を襲うオオカミは害獣とみなされていました。国を挙げて駆除され続けてきたオオカミは1920年代、ついにイエローストーンから姿を消しました。しかしその後、自然保護や野生動物の研究が進み、天敵が生態系に果たす役割が見直され、オオカミ再導入プロジェクトが始まりました。そして1995年、ついにイエローストーンにオオカミが戻ってきました。最初14頭で始まったオオカミは順調に増え続け、現在はイエローストーン生態系の中に250頭以上が生息するまでになっています。オオカミ再導入以来、世界で最もオオカミを観察しやすくなったイエローストーンには、研究者をはじめ野生のオオカミを見たい人々が世界中から訪れています。また世界一熱水現象が集中している地域でもあり、地熱学、地質学、細菌学などの研究も行われています。このような大変恵まれた環境の中で、第一線で活躍しているインストラクターと一緒にオオカミとサイエンスについて深く学んでいきます。

### ココが楽しい!

- ★先生がおもしろい・・・オオカミ体験教室には、自らも自宅でオオカミを飼っている日本のオオカミ教育の第一人者である桑原氏と、地元の先生がインストラクターをつとめます。
- ★露天風呂体験・・・イエローストーンでただ一つ、人間が入ってもよい露天風呂へ。自分に合った水温の場所を探して、きれいな景色を楽しみながらゆっくりくつろいでください。
- ★絶対楽しいキャンプアクティビティー・・・アメリカンロッキーのふもとでの本格的なキャンプ体験。電気水道、全て完備で都市生活をそのまま田舎に移したような日本のキャンプとはわけが違います。自分でテントを張り、ごはんを炊いて、自分で野菜や肉を切って調理します。その美味しさは言葉では尽くせません。夜はキャンプファイヤーやバーベキューも体験。満天の星空を見上げながら、バーベキューやマッシュマロの串焼に舌鼓。
- ★北米一の野生動物の種類と数・・・バイソン、エルク、ムース、オオカミ、コヨーテ、大角羊、アンテロープ、白頭ワシ、ミサゴ等々。一つの国立公園でこんなにたくさんの動物が見られるところは北米ではイエローストーンだけ。高性能の望遠鏡と双眼鏡を使って、動物ウォッチングを楽しみます。

- ★ アニマルトラッキングと野生動物の足形作り・動物の足跡、毛、食痕、屍体、骨など、バックカントリーを楽しく歩きながら観察し、彼らの生態や一日のドラマを推測します。気に入った足跡を見つけたらその場で足形を作ります。世界に一つ、自分だけのお土産に。
- ★ ナイトサファリと天体観察・イエローストーンではナイトサファリにも出かけます。エルクやバイソン、オオカミなど、野生動物の行動を観察したり、鳴き声を聞いたり。自然の景色、自然の音を五感を働かせて感じ取ります。また、高性能の天体望遠鏡を使って夜空を観察。日本では絶対に見られない美しい星空に感動します。
- ★ 高校訪問・地元高校を訪問して現地の子供たちとの交流。実際のクラスに参加しましょう。
- ★ 州立大学訪問・大学の寮や、生協、学部などを見学。アメリカの大学生ってキャンパスでどうな生活を送っているのかな。
- ★ 英会話・楽しく英会話を学びながらアメリカ文化の中に入ります。今日習ったばかりの英語を使って、楽しく食事を注文してみよう。
- ★ 充実の装備・高性能の望遠鏡や双眼鏡を使ってオオカミ観察。オオカミの息使いが聞こえてきそう。石灰山では顕微鏡、遠隔温度測定器など、多種の装備や教材を用意。専門的な装備で、体験教室がとても楽しく内容の濃いものに。

## ココが安心。

- ★ イエローストーンでは地元の先生が一緒。  
多数のエコツアーやサイエンスプログラムの経験を持つ現地のエキスパートが案内するので安心なのはもちろん、動物や自然について楽しみながら深く学べます。
- ★ 現地のスタッフもお手伝い。  
イエローストーンエキスパートの先生だけでなく現地の日本語スタッフがキャンプやピクニックの準備を全面的にサポート。スタッフは救命救急処置(ファーストエイド)の資格も所有。
- ★ 安心と充実の装備  
ツアーには無線、ファーストエイドキット、キャンプ用品、ウォーターボトル、フィールドスナックなど用意し快適で安心の旅をお楽しみいただけます。

## 親子でどうぞ！ 大発見!! 春休みオオカミ体験教室2006年

1日目 (3/26)	夕方、ボーズマン空港到着後、市内のホテルへ。明日からの楽しい教室にそなえて、ゆっくり旅の疲れを癒してください。	ボーズマン 市内泊
2日目 (3/27)	午前、イエローストーン国立公園へ。イエローストーンリバー沿いを移動中、アメリカの国鳥、白頭ワシやイヌワシを探します。北米一野生動物が多い大平原では、バイソンやエルク、オオカミなどを、高性能の望遠鏡などを使って観察し、大型動物と周辺植物の進化の過程における相互作用について学びます。	公園北東口周辺
3日目 (3/28)	終日、イエローストーンの北東部にある雄大な渓谷でハイキングやアニマルトラッキング。お昼は大平原でピクニックランチを楽しみます。ハイキングでは狼またはクマの巣も観察します。コンピュータ顕微鏡を使って、イエローストーンにある様々な種類の物質を観察します。	公園北東口周辺
4日目 (3/29)	イエローストーン渓谷の北端へ移動し石化木や山火事生態系、その周辺のユニークな地質などを勉強します。夜は満点の星空の下で、キャンプファイヤー。バーベキューディナーをお楽しみ下さい。	キャンプ泊か 公園北口周辺 ホテル
5日目 (3/30)	終日、イエローストーンのオオカミや他の野生動物を探しながらアニマルトラッキング。気に入った足跡を見つけたら足型作りにチャレンジしてみよう。この世でたった一つの自分だけのお土産になるでしょう。	キャンプ泊か 公園北口周辺 ホテル
6日目 (3/31)	午前、世界一の石灰の山、マンモステラスを見学。その不思議な景観がどうしてできるのか、バクテリアの生態、周辺の動植物がどんな影響を受けているかを学びます。その際、顕微鏡、遠隔測定温度計、その他の教材を使います。午後は、公園内唯一の露天風呂でリラックス。鳥の声や川のせせらぎを聞きながらの温泉をご満喫下さい。夕方、ボーズマンのホテルへ。	ボーズマン市内
7日目 (4/01)	ボーズマンで地元の人々との文化交流。実際にアメリカの社会に深く入るのでアメリカ人と自分の英語で頑張ってコミュニケーションしなければなりません。さあ、どこまでできるかチャレンジあるのみ! ★地元高校訪問し、クラスに参加。 ★ 州立大学訪問。寮や学部、学生生協などを大学の職員に案内してもらいます。夕食はアメリカの典型的料理である七面鳥の丸焼き作りにトライしてみよう。	ボーズマン市内
8日目 (4/02)	ボーズマン空港を出発。帰路へ。	ボーズマン市内
9日目 (4/03)	成田到着	機内

**ツアー料金：最少催行人数4名 \$980/pax**

天候によってアクティビティーの順序、またはアクティビティー自体が変更になる可能性があります。

## ◆オオカミ体験教室内容

- オオカミの目でこの世界を見ます。オオカミの目になって他の捕食動物、餌となる動物たち、山火事などを見てみましょう。その目をもっと深く広げて、以下のような、地球の偉大な連鎖と生態系のしくみを学んでいきます。
  - 例1) 天敵の役割と大小動物の生態・捕食者除去が生態系に与える影響や、天敵が生態系の均衡を保つのに重要な役割を果たし、急激な個体数の増減を防いでいることなどをイエローストーンに実際に生息している捕食者、狼やクマ、コヨーテなどの動物を観察しながら学びます。
  - 例2) 河川生態系、草原生態系、森林生態系、ツンドラ生態系における食物連鎖と食物網、生産者と消費者の関係などを実際にその場所で体験的に学習します。
  - 例3) 大型動物と周辺の植物の進化の過程での相互作用を学びます。
  - 例4) 極相森林において山火事がいかに重要であるかなど、ファイヤーエコロジーについて簡単な実験を通して、また実際に山火事のあった森林の観察を通して深く学びます。
- 世界一の石灰山で、熱水現象のしくみ、バクテリアの生態、その周辺に生息している野生動物への影響などを学びます。(顕微鏡、遠隔温度測定器など使用)
  - 例1) 高熱性光合成細菌の生態・摂氏70度に生息する細菌類の観察を通して光合成の進化やエネルギー獲得システムの変化を学びます。
  - 例2) バクテリアマット・バクテリアマットの色の变化からそこに棲む細菌の種類や温度の違い、そのマットをえさとする動物の生態等を学びます。
- 大渓谷では目の前に広がる壮大な地層から、生きた地質学を学びます。
  - 例1) 溶岩流・玄武岩・黒曜石・溶結凝灰岩・火山の大爆発の際、マグマがどのような状態で固まったかにより岩の種類や形が異なることを学びます。
  - 例2) 柱状摂理・岩が六角形の柱状に割れている状態を目の前で観察し、そのでき方について学びます。
  - 例3) 氷河と火山爆発・火山爆発や氷河期の繰返しによりどのような地形が形成されていたかを目前で観察しながら学びます。
- アメリカのオオカミや国立公園の管理方法、自然保護についてを、野外実地教育を通して分かりやすく教えます。

## ◆現地の気候

イエローストーンはロッキー山脈にあり、ワイオミング、モンタナ、アイダホ州にまたがっています。高山地域ですので、日中と夜間の温度差が激しいのが特徴です。これには重ね着で温度調節できるようにすることが大切です。万全の準備で望み、ツアー中快適に楽しく過ごしましょう。